

さいたま市民を大きなコミュニティファミリーととらえ、一体感を感じる場をそなえた政令指定都市の庁舎の型、未来に向かう〈大きな希望の家〉

市民の語らいの場としての市庁舎

北東方向から見た鳥瞰イメージ

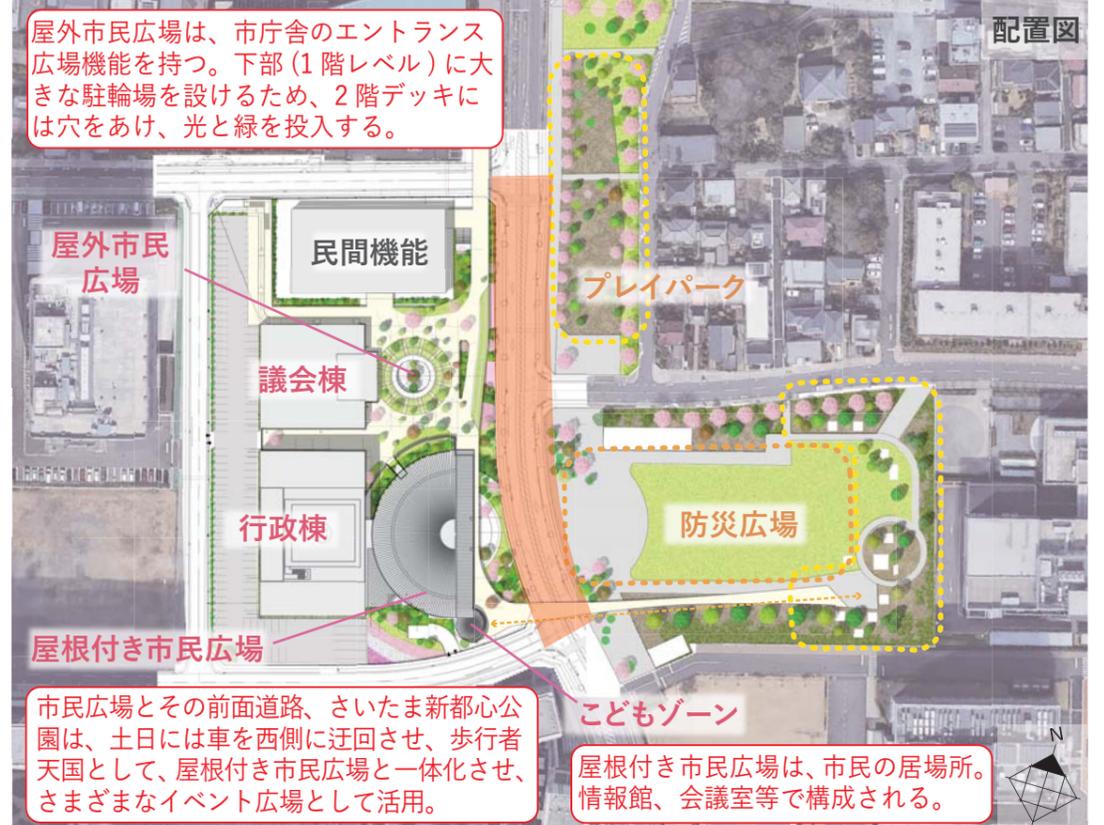


将来にわたって親しまれる市庁舎



地球にやさしく、凜とした庁舎

さいたま新都心公園から見た立面イメージ



※提案時点のイメージであり、今後の設計において変更することがあります

屋根付き市民広場

- ・市民の居場所であり、情報を得られる場所であり、語らいの場、あるいはスポーツの盛んなさいたまらしいパブリックビューイングの場、市民の一体感、盛り上がり、共感を生む場



屋根付き市民広場イメージ



執務空間イメージ

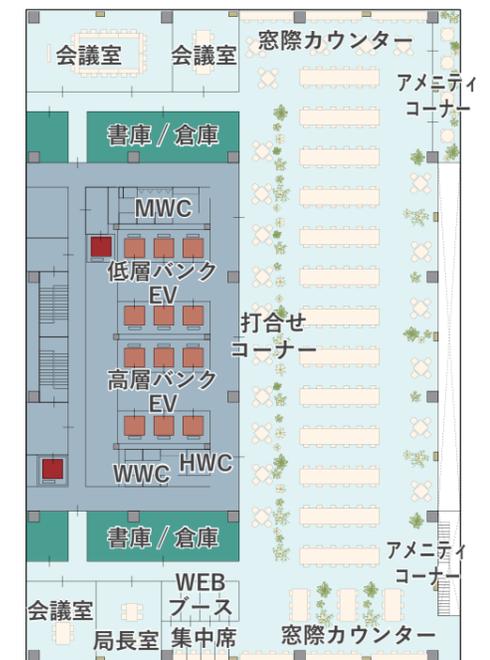


アメニティコーナーイメージ

- ・アメニティコーナーは2層吹抜で立体的に緑化し、リフレッシュできる多目的に使える場として、職員のウェルビーイング向上に寄与します。
- ・移動や固定が安全で容易にできる備品を採用し、WEB 会議対応のブース席や個別作業が可能な空間など、集中して作業できる場も計画します。



屋根付き市民広場断面イメージ



執務空間プランニングイメージ

※提案時点のイメージであり、今後の設計において変更することがあります

